

子宮内異物除去術を受けられる












患者用クリニカル P1/1

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	
経過	手術前日	入院日(術前) 入院日(術後)	
目標	○処置に対する不安が最小限になる		
検査	必要な検査は外来にて終了しています		
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21時まで食事可 ・ 24時まで飲水可 	 朝から術後2時間までは絶飲食 退院後食事可	
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・ リストバンドを装着します ・ 心電図モニターをつけます ・ 点滴の針を留置します 膣内に挿入したガーゼ等をとります  状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります	 手術2時間後に診察があり、問題がなければ退院となります 退院時にリストバンドを外します	
注射・内服	 点滴を行います		
行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入院後は、お化粧をすべて落としてください  以下の手術準備をします <ul style="list-style-type: none"> ・ 排尿 ・ 手術着に着替え ・ 入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し 	 病室に戻って2時間は安静にしてください  シャワーはきません(退院翌日から可) <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車、バイク、自動車を運転して帰ることはできません 手術の後は安静が必要なので寄り道せずにお帰りください	
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強い下腹部の痛み ・ 出血(月経より多い) ・ 38℃以上の発熱等あれば受診してください ・ 自転車、バイク、自動車を運転して帰ることはできません ・ 性生活はしないでください 	 医師より説明(外来又は入院時) <ul style="list-style-type: none"> ・ 治療計画について ・ 手術について  病棟・手術室看護師より <ul style="list-style-type: none"> ・ 手術について ・ 必要物品確認 	 医師より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院後の療法生活について(退院療養計画書をお渡しします) ・ 強い下腹部の痛み ・ 出血(月経より多い) ・ 38℃以上の発熱等あれば受診してください
その他	※マニキュアをとり爪は短く切ってください ・ 指輪も外してください ※お持ちいただくもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 生理用ショーツ・ナプキン ・ テープ式オムツ 		

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

13-N85-1

2025.9.16 版

京都第一赤十字病院